郷土芸能鑑賞の夕べ～夜神楽と祭り囃子～

9月27日　三芳町

かつて祭り囃子や里神楽は、祭礼に欠かせないものとして各地で盛んに奉納や公演が行われていました。その音色やしぐさは、神と一体となるかの如く見る者を幽玄の世界へと誘います。

今回の「郷土芸能鑑賞の夕べ～夜神楽と祭り囃子～」は、北永井囃子保存会と竹間沢里神楽保存会の協力を得て、三芳町無形民俗文化財に指定されている北永井の囃子と竹間沢里神楽を上演します。

北永井の囃子は、明治初期に重松流創始者の古谷重松より直接伝授された重松流の囃子です。保存会では、三芳中一年生に総合学習で囃子の体験指導を続けており、今回はその生徒たちの演奏も披露されます。

竹間沢里神楽は、現在も各地の神社に神楽を奉納しており、今回は、埼玉県指定有形民俗文化財の神楽面をつけ、「住吉三神五人囃子」と「天の返矢」を演じます。

夜空の下、古民家を背景にかがり火が焚かれる幻想的な舞台での特別公演となりますので、この機会にぜひご鑑賞下さい。

☆日時　9月27日（土）午後4時開演　※雨天の場合28日（日）　☆会場　三芳町立歴史民俗資料館入間郡三芳町竹間沢87番地　☆入場無料・申し込み不要　☆問い合わせは、三芳町立歴史民俗資料館049・258・6655まで。

「書」、「源氏物語」、「詩」、「演劇」を深める

本格的公開講座　10月、淑徳大学（三芳町）

淑徳大学は、十月に行われるみずほ台キャンパス（国際コミュニケーション学部、三芳町）の大学祭（淑徳祭）に合せて、古今東西の文化に関する、本格的な公開講座を開く。

同学の建学の精神、「共生の思想」に基づき異文化の理解を深め国際的視野を持った人材を養成するという国際コミュニケーション学部の趣旨を、学生だけでなく広く地域住民にも知ってもらうのが目的という。

講座は「国際コミュニケーション講座」と題し、①「書学文化センター・碑帖鑑賞への招待」（10月25日13時～14時50分）、②「宮川葉子先生の源氏物語千年紀記念講演会」（同15時～16時30分）、③「ギターとリコーダーによる世界の詩・ポエトリーリーディング」（26日13時～15時）、④「殺人社会と演劇」（同14時30分～16時30分）、から構成される。

①は、日本でもトップクラスの中国石刻拓本五千点の所蔵を誇る同学書学文化センターの所蔵品の解説を中心に、小川博章同学准教授、拓本研究の第一人者の伊藤滋東京学芸大学講師が講義する。

②は源氏物語研究者の宮川葉子同学教授と秋山虔東京大学名誉教授が映像を使いながら絢爛たる絵巻の世界に招待。

③はデニス・ドイル同学講師など講師陣、在日外国人の皆さんによる音楽と名詩に関するスピーチ、自作詩朗読、日本の招待詩人による自作詩朗読など。

④は、現代日本を代表する劇作家・演出家の永井愛、野田秀樹氏と、高橋豊毎日新聞編集委員をパネリストに現代演劇の課題と可能性を討論する。

いずれも参加費は無料。問い合わせは、同学エクステンションセンター03・5979・7061まで。

キラリ☆ふじみ陶芸展（富士見市）

☆日時　9月13日（土）～9月20日（土）　☆会場　キラリ☆ふじみ・展示会議室・展示室（富士見市大字鶴馬1803-1）　☆作品　陶芸すべてのジャンル、壁面作品も可　☆申し込み締め切り　8月23日（土）　☆「植松隆特別展」を同時に開催します。　☆問い合わせは富士見市民文化会館キラリ☆ふじみ049・268・7788まで。

紹介　募集　案内

「加齢と心臓」

埼玉医科大学市民公開講座　9月20日（川越市）

①「加齢と動脈硬化」13時～14時30分　小宮山伸之（埼玉医科大学国際医療センター心臓内科教授）

②「加齢と不整脈」15時～16時30分　加藤律史（埼玉医科大学国際医療センター心臓内科准教授）

☆会場　埼玉医科大学川越クリニック6階大会議室　☆受講料　千円　☆申し込み、問い合わせは埼玉医科大学医学教育センター市民公開講座係049・276・1707

がんの専門家育成、がん医療最前線に関するセミナー

埼玉医科大

8月30日（川越市）

埼玉医科大学は、国のがんプロフェッショナル養成プランに沿い、同学が関東広域多職種がん専門家チーム養成拠点に指定されたのを受け、市民公開セミナーを開く。

第1部は、「チーム医療とこれを支える専門家の育成」と題し、パネルディスカッション。第Ⅱ部は、「がん医療最前線：提供できる新医療」とし、集学的治療（あの手この手の脳腫瘍治療）、低侵襲手術（負担の少ない大腸がん手術）、分子標的治療（大きく進んだ薬物療法）について専門医師が講演する。

☆日時　8月30日（土）午後1時～4時　☆会場　埼玉医科大学川越クリニック6階大会議室　☆受講料　無料　☆問い合わせは埼玉医科大学医学教育センター市民公開講座係049・276・1707

「福祉の未来へ～スポーツウエルネスからの挑戦」

新座市・立教大学市民公開講座（新座市）

10月11日（土）「スポーツ医学からのアプローチ～老いへの挑戦、運動器のアンチエイジング」加藤晴康立教大学准教授

10月18日（土）「健康心理学」大石和男立教大学教授

10月25日（土）「スポーツ栄養学からのアプローチ～さらばメタボリックシンドローム」杉浦克己立教大学教授

☆会場：立教大学新座キャンパスN636教室　☆時間：各回14時～16時　☆定員：百名　☆受講料：無料　☆申し込みは、新座市生涯学習課まで（締切9月19日）

マレーシアの児童画集

メイあさか（朝霞市）

NPO法人メイあさかセンター（朝霞市、尾池富美子代表理事）は、マレーシアとの間で児童画の交流を続けて二十年になるのを記念して、画集『絵で見るマレーシアの発展』＝写真＝を発刊した。

メイあさかは1987年から日本・マレーシア両国の教育機関と連携して、子供たちの絵画交換を実施、日本で展示したマレーシアの作品は一万点を超し、その一部約六百点を画集に収録した。

発刊披露パーティを9月7日午後1時より、朝霞市のゆめぱれす（朝霞市民会館）で行う。参加費五千円（画集代を含む）。申し込みはメイあさか048・468・6972まで。

創作童話集『こころの小箱』

リブラン

マンションデベロッパーのリブラン（本社東京都板橋区大山、鈴木雄二社長）は、創作童話集『こころの小箱』＝写真＝を発刊した。

同社は創作童話を公募し、童話集を作成、配布するというメセナ（社会貢献）活動を平成元年から実施している。地域の街づくりへの貢献の一つとして子どもたちの温かい心を育むことが狙い。

東京と埼玉の中学生以上の人なら誰でも応募でき、作家等による選考で入賞すると賞金も出る。

今年は二十回目にあたり、最優秀賞の『あきかん、コロコロ』（飯田一郎さん）など八編が入賞、うち三編を童話集『こころの小箱』に収録した。

編集雑記

東上線沿線住民ならば聞いた事や、国道254号線沿いにある為に車で傍を走った経験が一度はあるだろう川越初雁球場。今年もまた甲子園を目指す球児達の熱戦が連日行われていた。

さて、そんな初雁球場において、先日無期限活動休止を発表したサザンオールスターズが、その昔野外ライブを開催したのを知っている人はどれくらいいるだろうか。（ちなみに「芝生かと思ったら雑草じゃねーか。すげー。」と桑田氏は叫んだらしい。）

また、第4号で特集した跡見女子大では1981年にCHAGE&ASKAが、立正大学熊谷キャンパスでは1996年にGLAYが、それぞれ学園祭ライブを開催したのを知っている人はどれくらいいるだろうか。

そもそも私鉄の中で知名度や人気面はまだ低い東上線ではるが（…認めたくないが）、タレント・芸能人話は意外に多い。代表的なのは「成増出身のとんねるず石橋貴明さん」「故本田美奈子さんが人生の大半を過ごした朝霞」と言った所である。

本紙も創刊して一年が経過したが、紙面に新鮮さは大切なポイント。

「沿線タレント特集」みたいな企画をすれば面白さだけでなく、発行部数も伸びるかもしれませんよ、編集長～。　石橋　啓一郎

［編集スタッフ］
編集・発行人　金子豊治郎（雄一）
泉沢　勉　岩瀬　翠
森野　範子　山下　龍男
金子　敏満　石橋啓一郎
新美　知驍　早川　圭一
高井　珠希　倉持　幸代
周防　洋　城西大学有志
［寄稿］
國分　紀子　大塚佳代子
葵　和歌

PR記事の募集

本紙では、団体、サークルなどの紹介、会員募集、イベント告知など読者からのPR記事を募集します。情報をお寄せください。掲載は原則として定期購読者に限らせていただきます。

広告の募集

本紙は、記事スペースを損なわない範囲で、編集方針と合致する先については、順次広告を掲載させていただきます。
ご検討いただける場合は、ご連絡をお願いいたします。
＜料金例＞　33mm＊35mm　5,000円
33mm＊70mm　10,000円
記事下・半2段　20,000円
連続掲載の場合は割引
詳しくは本紙HPをご覧ください

大東文化大学オープンカレッジ秋期講座
どなたでも受講できる、大東文化大学の生涯学習講座です!!
文化、歴史、芸術、健康、語学など幅広い講座を用意しております。
まずは、下記までパンフレットをご請求ください。（送料とも無料）
受講申し込み受付期間　8月22日（金）～9月8日（月）
大東文化大学地域連携センター
♦板橋校舎・大東文化会館（最寄駅「東武練馬」）〒175-0083 東京都板橋区徳丸2-4-21
TEL：03-5399-7399　FAX：03-5399-7857
♦東松山校舎（最寄駅「高坂」）〒355-8501　埼玉県東松山市岩殿560
TEL：0493-31-1534　FAX：0493-31-1563

埼玉医科大学市民公開講座
平成20年度テーマ「加齢と病気」
身近な病気の話題を取り上げ、一般の方々を対象として市民公開講座を開催します。多くの方のご参加をお待ちしております。
場所　埼玉医科大学かわごえクリニック　6階　大会議室
川越市脇田本町21－7　電話：049-238-8111（代表）
受講料　¥1,000（資料代等）　＊初回の方のみ
【お申し込み・お問い合わせ先】
埼玉医科大学 医学教育センター 市民公開講座係
電話：049-276-1707 FAX：049-276-1750 e-mail：lecture@saitama-med.ac.jp

淑徳大学公開講座
2008年度夏季受付中
9月の講座から
◎ 21世紀を担うリーダー養成講座
－企業の社会的責任、地球環境問題、環境問題と企業経営－　（9月6日）
◎ 森田療法の理論と治療
（9月5日～9月26日の金曜日、全4回）
淑徳大学は「共生」を建学の精神として広く教育活動を展開しています
＜問い合わせ・資料請求＞
淑徳大学エクステンションセンター
171-0022　豊島区南池袋1-26-9 MYT第2ビル7F
TEL 03-5979-7061　FAX 03-3988-7470
E-mail ext@ccb.shukutoku.ac.jp